



関町小通信

令和4年5月
練馬区立関町小学校
学校だより 5月号

交通安全 (止まる・見る・まつ)

校長 加園 正子

風薫る5月。校庭の木々もみずみずしい若葉を広げ、ハナミズキの花も爽やかな風に揺れています。関小の自然豊かな恵まれた環境のありがたさを感じます。

新年度を迎えてから一か月が過ぎました。どの学年・学級の子供達も、新たな目標に向かいはりきって学校生活を送っています。今年度、新しく本校に着任した先生方に関小の子供達の良いところと、もう少し頑張りたいところをインタビューしました。どの先生方からも、「やる気・向上心があり、意欲的に学習等に取り組める。思いやりのある行動や言葉かけができる」と答えてくださいました。また、「時間を守って行動すること」への課題も見えてきました。新しくいらした先生方の新たな目で感じた関小子供達の姿を、今後の教育活動に生かしていきたいと思えます。

〈関小の子供たちの良いところ〉

- ①様々なことにとっても意欲的に取り組むことができる。
- ②アドバイスしたことを素直に受け止め、取り組もうとする。
- ③友達への温かい言葉かけができる。
- ④困っている友達や遅れている友達がいると助けることができる。

※6年生が1年生のことを大切に、よく手伝ってくれる

〈もっと頑張りたいところ〉

- 時間が守れないことがある。特に中休み後の教室へ戻るのが遅い

先月、新聞を開くと広告のページに俳優の風見しんごさんの顔写真と一緒に、「大切な命を守るためにぜひお伝えしたいことがあります。」という文字が目にとまりました。風見さんは、15年前に当時10歳だった長女えみるさんを登校中に交通事故で亡くされました。えみるさんは、朝、ランドセルを背負いいつものように家を出ました。青信号の横断歩道を渡っている途中に、通行禁止になっているスクールゾーンを通り抜け右折してきたトラックに轢かれてしまいました。風見さんは、悲惨な交通事故を繰り返さないように、命の大切さを訴えながら、講演などを通じて交通安全啓発活動に取り組み続けています。

本校は、青梅街道があり交通量が多い学区で、毎年警察の方をお招きして交通安全教室(低学年)、自転車教室(3年生:PTA主催)、登校時の見守り等を実施しています。また、全校朝会や各学級での安全指導等を行い、交通事故の未然防止に努めていますが、交通事故0にはなりません。

新聞の広告ページで紹介されていた、「小学生向け交通安全教育ムービー」は、歩行中や自転車走行中に起こる交通事故のポイントが分かりやすく解説されている動画でしたので、本校でも各学級で基本編(全学年)・発展編(上級生)を子供達に視聴させ、安全指導を行いました。この交通安全教育ムービーには、保護者編もありますので、多くの保護者の方にもご視聴いただき、親子で危ない場所を一緒に確認し、(止まる・見る・まつ)の行動を習慣化できるように声かけをしていただければと思います。お子さんの大切な命を学校・保護者・地域全体で見守り、交通事故0を目指したいと考えています。

今月は、連休や面談のための午前授業等があり、子供達にとっては、自由な時間が生まれ開放感に包まれます。いつもより、行動範囲が広くなり自転車移動などが増えることがあります。

お子さんの放課後の過ごし方の確認とともに、公園や公共施設での安全な遊び方や帰宅への声掛けなど併せて御協力をお願いいたします。

小学生・保護者向け 交通安全教育ムービー